

平成20年2月26日
京丹後市役所

平成20年度一般会計予算の主な事業内容について『京丹後市総合計画』に基づく
6つの基本方針

ひと・もの・ことが行き交う 交流経済都市

暮らしの中でいのちが輝く 環境循環都市

生きる喜びを共有できる 健やか安心都市

次代を担う若い力が活躍できる 生涯学習都市

共に築き、結び合う パートナーシップ都市

災害に強く、快適で暮らしやすい うるおい安全都市

の区分により紹介させていただきます。

一般会計での主な事業は次のとおりです。〔凡例： = 新規、 = 拡大等、 = 継続〕

【ひと・もの・ことが行き交う 交流経済都市】

< 定住の促進 >

「京丹後ふるさと応援団」運営〔継続〕【総務費】 説明書 P55 237万円

京丹後市に愛着、興味又は関心を持つ京丹後市出身者や来訪者等
が参加する「京丹後ふるさと応援団」を運営する。

(平成19年度～)

< 農林業の振興 >

「農業生産法人等育成緊急整備」事業〔新規〕【農林水産業費】 P177 1,589万円

地域農業再編と農業構造構築により地域の持続的な発展経営を
図るための府営農業生産法人等育成緊急整備事業（大宮町森本
地区ほ場整備）への市負担金等

(平成20～25年度、総事業費6億7,200万円)

「猪・鹿肉有効活用研究開発」補助金〔継続〕【農林水産業費】 P184 100万円

有害鳥獣として駆除した猪・鹿について食肉利用を推進する
ための調査研究を支援する。 (平成19年度～)

「農村コミュニティ再生・活性化事業」補助金〔継続〕【農林水産業費】 P162
175万円

NPO法人日本都市農村交流ネットワーク協会が京丹後市内で行う都市住民との交流による地域特産物の販路拡大事業や地域活性化事業を支援する。
(平成19~21年度の3ヵ年事業)

「環境保全型農業資材普及支援事業」補助金〔継続〕【農林水産業費】 P160
160万円

環境に配慮した営農活動を推進し、環境保全意識の高揚を図るため、生分解性マルチフィルムの購入経費の一部を支援する。
(平成19~21年度、補助率1/4以内)

「環境低負荷型農業促進対策事業」補助金〔継続〕【農林水産業費】 P160
306万円

販売を目的として安全・安心な農作物を栽培するため、たい肥及び有機肥料の購入経費の一部を支援する。
(平成19~21年度、補助率1/3以内)

「農村振興総合整備」事業〔継続〕【農林水産業費】 P178
4,064万円
大宮町河辺西部地区において、農業生産基盤(ほ場、水路)と生活環境基盤(道路、非農用地)を一体的に整備する。
(平成16~21年度、総事業費7億5,300万円)

「農地・水・環境保全対策支援」事業〔継続〕【農林水産業費】 P175
3,000万円

農地・農業用水等の土地改良施設など資源の良好な保全と質的向上を図るため、地域での効果の高い共同活動と農業者の先進的な営農活動を支援する。(92団体での取り組み)

「担い手農地集積高度化促進事業」補助金〔継続〕【農林水産業費】 P165
695万円

中核的農業者や農作業受託組織等に農地の利用集積を進めるため、面的集積強化促進事業及び農地継承円滑化事業に取り組む農業者等が組織する団体を支援する。

「野生鳥獣農作物被害対策」補助金〔継続〕【農林水産業費】 P182 141万円

拡大傾向にある野生鳥獣による農作物被害防止対策のため、
地区等が購入する捕獲檻・柵の購入費の一部を助成する。

(平成19年度～)

〔	有害鳥獣捕獲経費 P182	1,777万円
	有害鳥獣防除施設費補助金 P183	1,750万円
	獣害等防止特別対策実験実証経費 P183	83万円

などの有害鳥獣対策経費も別途計上(累計3,751万円)

「狩猟免許取得奨励」補助金〔継続〕【農林水産業費】 P182 17万円

拡大傾向にある野生鳥獣の駆除を促進させるため、狩猟免許
取得費の2分の1を助成する。(平成19年度～)

「茶生産振興対策事業」補助金〔継続〕【農林水産業費】 P159 800万円

本格的な茶生産の開始に向け、優良茶園振興事業(茶園拡大)
共同製茶等省力化推進事業(機械導入による省力化)に取り組む
団体を支援する。

< 漁業・海業の振興 >

「クロアワビ」養殖試験〔継続〕【農林水産業費】 P194 198万円

京丹後市蒲井・旭地域振興計画に基づき、クロアワビの陸上
での試験養殖をする。(平成19～21年度)

< 商工業の振興 >

「北部産業活性化拠点・京丹後」人材育成〔拡充〕【商工費】 P205 6,187万円

京都府北部地域のものづくり産業の振興を図るため、「北部産業
活性化拠点・京丹後」(日本電産旧峰山工場)の機器整備、研修
事業、施設等管理運営費に対する市の負担金

(平成19年度～)

〔	研修事業分	900万円
	管理運営分	900万円
	機器整備分	4,375万円

「織物業経営革新等推進事業」補助金〔継続〕【商工費】 P200 800万円

厳しい環境にある織物製造業者に対して経営基盤強化、企業
合併等の再編、異分野進出等を促進し、地域経済の活性化と
雇用の安定を図る。《市地域経済再生・支援緊急対策》

(平成19～20年度)

「産学連携コーディネート」〔継続〕【商工費】 P203 32万円

協定締結先である京都工繊大を中心に大学の産学連携コーディネーターと連携し、産学公連携促進事業の開催・個別コーディネート・知的資産経営支援・産業調査の受入等を行う。

(平成19年度～)

<観光の振興>

「森の全国交流拠点」整備〔新規〕【農林水産業費】 P163 30万円

蒲井・旭地域振興計画「事業計画」に掲げるツリーハウス制作について、予定地が山陰海岸国立公園第2種特別地域内であるため工作物設置の許可申請をする。

「京丹後市観光協会」補助金〔新規〕【商工費】 P208 3,098万円

観光産業の振興、発展を図り、地域一体となった観光を推進するため、合併する京丹後市観光協会の活動を支援する。

(平成20年4月1日発足)

「広域誘客活動事業」補助金〔新規〕【商工費】 P208 250万円

京丹後市観光協会が作成する観光パンフレット作成経費を支援する。

「山陰海岸ジオパーク推進協議会」負担金〔新規〕【商工費】 P214 31万円

京丹後市から鳥取市までの山陰海岸約75kmを国内初の世界地質公園「ジオパーク」へ認証を得るための推進協議会への負担金

(1府2県6市町など36団体が加入)

「丹後あじわいの郷運営」補助金〔拡充〕【商工費】 P213 3,300万円

平成20年度から(株)京都たんごファームによる管理に移行され、更なる園内の魅力づくり、継続性のある事業の実施によるリピーター増加を図るための環境整備を支援する。

「女性が創る観光のまち」推進〔継続〕【商工費】 P211 62万円

旅館・民宿業及び観光関連産業の女将さんを対象に懇談会の開催、市内研修会・先進地視察、京丹後市PR活動、散策マップ作り等を実施する。

(平成17年度～)

「観光の魅力づくり」推進〔継続〕【商工費】 P212 1,775万円
豊富な観光資源を活かし個性ある観光地づくりを推進するため、市民等が実施する事業について、調整会議での検討をもとに観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し支援する。
(平成18年度～)

「丹後周遊ボンネットバス」運行〔継続〕【商工費】 P211 116万円
ボンネットバスを利用し市内の観光施設等を巡り、京丹後市の素晴らしさに出会ってもらうとともに、施設等の集客及び観光振興を図る。
(平成17年度～)

海水浴場「AED」設置〔継続〕【商工費】 P209 319万円
海水浴場での事故時の緊急装置として、命を守り救命効果を高めるためAED(自動体外式除細動器)を配備する。(8台)
(平成19年度8台購入済)

<京丹後ブランドの販売戦略>

「地場産業経営革新等対策」〔拡充〕【商工費】 P204 333万円
地域の基幹産業に対して『気づき』を提供するフォーラム、『認識』を提供する研究会、『学び』を提供するセミナー・他産地等研修、『実践』を提供する相談会・商談会を実施する。
(平成19年度～)

「特産品ショップ ホット丹後」運営補助金〔継続〕【商工費】 P197 990万円
(京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業補助金)
丹後の情報・魅力の発信と都市との交流の推進を図るため、「特産品ショップ ホット丹後」(京都市堀川商店街)の運営費及び京丹後市のブランド品の紹介、販路拡大等の取り組みを支援する。
(平成19年度～)

<自然環境の保全と創造>

「環境基本計画」策定〔継続〕【衛生費】 P142 983万円
豊かな自然環境を保全し、まちづくりへの調和ある活用を図るため、市民、事業所と一体となり環境基本計画を策定する。
(平成19～20年度までの2ヵ年事業)

<循環型社会の構築>

- 「地域バイオマス利活用推進事業」補助金〔新規〕【衛生費】 P143 1,816万円
バイオガス発電メタン発酵肥料の利用を促進するため肥料散布機械及び液肥散布機械を導入する事業者を農林水産省の補助制度を活用し支援する。

【 生きる喜びを共有できる 健やか安心都市 】

<市民主体の健康づくりの推進>

- 「自殺予防対策」〔拡充〕【衛生費】 P128 147万円
「京都いのちの電話」、「こころの相談電話」への市内からのフリーアクセスを可能とするなど、自殺者ゼロのまちづくりを実現するための自殺予防対策を推進する。

- 「健康相談・指導」〔拡充〕【衛生費】 P132 684万円
メタリックシンドロームに着目した「特定健診」の結果をもとに特定保健指導(対象：40～74歳)を実施するとともに、生活習慣病予防、がんの早期発見、治療を目指すための健康指導等を実施する。

<医療保険制度の一層の充実>

- 「後期高齢者医療広域連合」負担金〔新規〕【民生費】 P116 5億5,587万円
平成20年度から始まる後期高齢者医療制度を運営するため、府内全市町村が加入する「京都府後期高齢者医療広域連合」への京丹後市の負担金

- 「後期高齢者医療事業特別会計」繰出金〔新規〕【民生費】 P116 1億3,994万円
平成20年度から始まる後期高齢者医療制度を運営するため、法律に基づき新設する後期高齢者医療事業特別会計への繰出金

- 「子ども医療」給付費〔継続〕【民生費】 P112 1億4,167万円
乳幼児、小学生、中学生の健康保持と子育てに係る経済的負担を軽減するため、医療費の一部を助成する。
(自己負担：医療機関毎に月200円)

< 患者本位の医療体制の充実 >

「市立病院事業会計」繰出金〔継続〕【衛生費】 P136 7億5,000万円

弥栄病院、久美浜病院の経営支援のための一般会計からの繰出金

「医療確保奨学金等貸付金」〔継続〕【衛生費】 P136 840万円

医療の充実に必要な医師養成及び医師確保をするため、市立病院等

の地域医療機関で医師業務に従事しようとする者へ奨学金等を貸与する。

(平成19年度～)

< 支えあい、助けあいの地域福祉の推進 >

「支えあいの地域づくり」推進〔継続〕【民生費】 P95 14万円

「地域福祉計画」を推進するため、支えあい、助け合えるような

具体的な施策を検討する委員会の活動経費(委員15人)

(平成19年度～)

< 共に生きる障害者福祉の充実 >

「障害者地域生活」支援〔継続〕【民生費】 P102 1億3,227万円

障害者自立支援法等に基づき、相談支援、移動支援、地域活動支

援センター事業、日中一時支援、福祉タクシー助成などの各種支

援事業を実施する。

「障害者就労」支援〔継続〕【民生費】 P102 606万円

障害者の就労支援事業、知的障害者短期職場実習事業、障害者職

場実習事業及び障害者雇用促進事業を実施し、障害者の自立と社

会参加の促進を支援する。(平成19年度～)

< 安心して暮らせる高齢者福祉の充実 >

「健康長寿のさとづくり」推進〔継続〕【衛生費】 P130 50万円

高齢者がともに支えあい安心して暮らすことのできる、喜びあふ

れる「健康長寿のさとづくり」を推進するとともに、先進的な施

策を実践している自治体との交流を図る。

「福祉有償運送事業」助成〔継続〕【民生費】 P105 1,728万円

京丹後市社会福祉協議会が実施する福祉有償運送事業が継続実施

できるよう財政的な支援を行う。

【 次代を担う若い力が活躍できる 生涯学習都市 】

<子育ての支援>

「和田野保育所送迎車」購入〔新規〕【民生費】 P125 254万円

平成20年度から和田野保育所野間分園が廃園となることに伴い、野間地域の児童を和田野保育所まで送迎するための車輛購入

「ファミリーサポートセンター」〔拡充〕【民生費】 P118 242万円

育児の援助を受けたい者(おねがい会員)と育児の援助を行いたい者(まかせて会員)を登録し、選任のアドバイザーを配置し、会員同士の育児に関する援助活動支援を行うセンターの運営経費(福祉事務所内)

「子育て支援センター」運営〔拡充〕【民生費】 P122 1,051万円

子育てサークルの活動支援、育児不安などの相談・指導、育児講座や講演会の開催など開設時間を拡大し育児支援を行う。

(市内6カ所、センター型とひろば型の2種類の形態で実施)

「(仮称)丹後保育所」整備〔継続〕【民生費】 P123 5億3,292万円

平成18年7月に発生した間人地内の土砂崩壊災害により使用できなくなった間人保育所の新築整備に合わせ、豊栄保育所も統合した(仮称)丹後保育所を整備する。

(平成19~20年度、(仮称)丹後幼稚園も併設)

「放課後児童健全育成」事業〔継続〕【民生費】 P117 4,576万円

学校の放課後及び長期休業期間中の家庭保育に欠ける児童の健全な育成を図るため、市内8カ所で実施している放課後児童クラブの運営経費(対象:小学校1~3年生)

「保育事業者選定」委員会〔継続〕【民生費】 P125 29万円

平成18年度に策定した保育所再編等推進計画における保育所の社会福祉法人営化を進めるための、選定委員会の開催経費

(H19年12月設置、委員8人)

<学校教育の充実>

「中学校スクールバス」更新〔新規〕【教育費】 P256 1,367万円

一般混乗バスとしても使用している久美浜中学校スクールバス(2号車)は、購入後13年を経過し老朽化してきているため、車輛を更新し市民、生徒の安心・安全を確保する。

「(仮称)丹後幼稚園」整備〔継続〕【教育費】 P261 1億7,101万円

丹後町において就学前教育の機会を設けるため、(仮称)丹後保育所に併設する幼保一体施設の幼稚園を平成21年4月の開園を目指し建設する。

「学校再配置」検討〔継続〕【教育費】 P246 200万円

地域の特性を活かした新しい学校教育のあり方や、市内小・中学校の再配置を含めた課題を検討する京丹後市学校再配置検討委員会(20人)及び同検討分科会(119人)の運営費
(平成19年度~)

「網野中学校管理棟」改築経費〔継続〕【教育費】 P257 7,084万円

老朽化が著しい網野中学校管理棟を改築し、安心・安全な教育環境を提供する。(平成18~20年度)

既存校舎との渡り廊下設置、旧管理棟解体撤去等

「小学校耐震診断」〔継続〕【教育費】 P250 1,586万円

旧耐震基準で建築された小学校の耐震診断を実施する。

(大宮第二小学校、橘小学校)

「学校情報化」推進〔継続〕【教育費】 P246 3,969万円

小・中学校における学校教育の情報化を推進するため、計画的にパソコン教室の機器整備等を行うとともに、教員のIT指導力の向上を図る経費(小学校分402台更新予定)

<若者の育成>

「地域こども教室活動」支援〔継続〕【教育費】 P263 180万円

地域の中に子どもたちの居場所を確保し、地域全体で子どもを守り育てる活動を実施する団体等を支援する。(上限額20万円)

<社会教育・スポーツの充実>

「図書館システム」統合〔継続〕【教育費】 P276 1,155万円

市内6図書館(室)の図書館システムを統合し、図書資料の一元的管理と図書館の効率的な運営を図る。

(平成19~20年度の2ヵ年事業)

< 歴史文化遺産の保全と活用 >

「京丹後市史編さん」経費〔拡充〕【教育費】 P282 1,496万円

京丹後市の特徴を歴史・自然環境の両面から市民に知ってもらうために「京丹後市史」を刊行する調整・検討経費
(平成17~26年度)

平成20年度は資料編『(仮称)京丹後市の考古資料』刊行予定

「遺跡発掘」調査〔拡充〕【教育費】 P284 1,197万円

網野銚子山古墳範囲確認調査(網野町、平成19~20年度)、
湧田山古墳範囲確認調査(峰山町、平成19~21年度)及び
森本大谷城跡発掘調査(大宮町、平成20年度)を実施する。

「稲葉家資料」展示活用〔拡充〕【教育費】 P284 214万円

稲葉家文書調査事業(平成15~19年度)が終了し、資料群が
目録化されたため、「豪商稲葉本家」において展示・活用し、
広く市民や来訪者に紹介する。

「京丹後史博士」養成講座〔継続〕【教育費】 P281 17万円

市職員による講座のほか外部講師を活用した講座を実施し、文化財を活用したまちづくりの推進を図る。
(平成18年度~)

【 共に築き、結び合う パートナースhip都市 】

< 地域コミュニティの強化 >

「地域まちづくり支援事業」補助金〔継続〕【総務費】 P61 60万円

地域の健全な発展と自治の振興を図るため、自発的に地域の将来に係る目標・方針・施策・実施計画等を定める「地域まちづくり計画」を策定する地区等を支援する。(上限額20万円)
(平成19年度~)

< 協働と共創のまちづくりの推進 >

「市民力活性化推進プロジェクト」補助金〔継続〕【総務費】 P60 800万円

市民、団体及び行政の適切な役割分担と連携による持続的な発展を図るため、市民の潜在力や市民活動の活性化に貢献する活動を実施する団体を支援する。(平成19年度~)

「市民協働のまちづくり事業」補助金〔継続〕【総務費】 P61 1,800万円
 地域の健全な発展及び自治の振興を図るため、地区所有施設整備事業、村おこし・地域づくり事業などを行う地区又は地域住民で組織する団体を各市民局の判断により支援する。
 (平成17年度～)

「郵便局サービス」〔継続〕【総務費】 P77 258万円
 利便性の高い行政サービスを提供するため、4郵便局(木津、中浜野間、野中)と市役所が連携し、郵便局窓口で住民票の写し等の即日交付サービス等を行う。

<人権の尊重>

「人権・行政相談」経費〔継続〕【総務費】 P42 252万円
 人権、行政に関する問題・要望、個人的な悩み、多重債務問題等について、専任相談員による相談窓口を設置し各関係機関と連携を図りながら、悩みやトラブルの解決を支援する。

<男女共同参画の推進>

「男女共同参画」啓発〔継続〕【民生費】 P88 98万円
 女性問題アドバイザー養成講座、男女共同参画セミナーなど、男女共同参画社会の実現に向け取り組む。

<国際交流と地域間交流の推進>

「中日本海交流会議」〔新規〕【総務費】 P56 27万円
 敦賀市、小浜市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、豊岡市の6市が参加する『若狭・丹後・但馬 中日本海交流会議』(平成19年11月発足)を開催する。平成20年度 京丹後市が当番市

「青少年海外派遣」〔継続〕【教育費】 P267 336万円
 中国亳州市へ中学生を派遣し、友好交流関係にある亳州市の学生との交流会やホームステイ、中国の歴史遺産の見学などを実施する。
 (参加対象者数20人、5泊6日予定)

「国際交流活動」推進〔継続〕【総務費】 P53 215万円
 市民レベル・地域レベルでの国際交流活動を推進していくため、国際交流協会の国際交流活動を支援する。

<文化芸術活動の振興>

「京丹後文化のまちづくり推進」補助金〔継続〕【総務費】 P53 219万円
文化のまちづくりを推進する実行委員会を支援する。
(「くるみ割り人形」公演 貞松浜田バレエ団、平成20年12月予定)

「公共ホール音楽活性化」事業〔継続〕【教育費】 P266 127万円
琴の演奏者を招き身近で親しみのある演奏会及び地域住民との交流を通じ、古典音楽への理解を深め創造的で文化的な芸術活動の活性化を図る。(平成20年6月27~29日予定)

【 災害に強く、快適で暮らしやすい うるおい安全都市】

<適正な土地利用の推進>

「八丁浜シーサイドパーク」整備〔継続〕【土木費】 P225 6,900万円
八丁浜シーサイドパークの雨水排水施設、園路広場、植栽工等を実施する。
(平成元~20年度)

<道路ネットワークの整備>

「建設産業経営革新等事業」補助金〔継続〕【土木費】 P216 200万円
建設産業の構造改革を促進し地域経済の活性化や雇用の安定に資することを目的に、建設業者が行う経営基盤強化や経営の多角化等を支援する。(京丹後市地域経済再生・支援緊急対策)

「道路改良」事業〔継続〕【土木費】 P218~P220 5億9,012万円

道路改良(15路線)	1億5,778万円
辺地対策道路(1路線)	2,053万円
過疎対策道路(5路線)	6,731万円
地方道路臨時交付金事業(4路線)	3億4,450万円

<河川・海岸・港湾の整備>

「河川改修」事業〔継続〕【土木費】 P222 2,950万円
水害等から市民の生命及び財産を守るため、河川施設等の改修を行い、災害・事故等を未然に防止する。(2河川)

「アメニティー久美浜」整備〔継続〕【土木費】 P230 3,800万円
アメニティー久美浜整備計画に基づき、排水路整備を実施する。

<住宅の供給と安心できる住環境の整備>

「街なみ環境」整備〔継続〕【土木費】 P227 6,482万円

久美浜一区の住民協定景観形成区域において、伝統的な街なみの保全と道路美装化などの整備を図り、ゆとりと潤いのある住環境の整備を推進する。
(平成16~25年度)

「市営住宅松岡団地建替」整備〔継続〕【土木費】 P229 5,334万円

まちづくり交付金対象事業として市営住宅松岡団地への道路整備、広場整備、誘導標識整備などを実施する。
(平成16~20年度)

「木造住宅耐震診断」経費〔継続〕【土木費】 P229 56万円

昭和56年以前の木造住宅のうち旧耐震基準で耐震性能の低い住宅については、地震時に倒壊する可能性が高いことから耐震診断を実施する。
(平成18年度~)

<上下水道の整備>

「網野地域内水処理対策」経費〔継続〕【土木費】 P224 900万円

網野町浅茂川地区の総合的な内水処理対策の暫定対策工事を実施し、水害等から市民の生命及び財産を守る。
(平成19年度~)

「水道事業会計出資金」〔継続〕【衛生費】 P147 2億4,000万円

水不足が懸念される網野町及び大宮町給水区域への水融通を行うための施設整備に対して、合併特例債を活用し資金支援する。
(平成17年度~)

<消防・防災体制の強化>

「洪水ハザードマップ」作成〔拡充〕【消防費】 P242 542万円

前回作成したハザードマップには掲載されなかった宇川、溝谷川、小西川、鱒留川の浸水想定区域調査が京都府により実施されたため、その結果を反映した洪水ハザードマップを作成し、各戸配布する。
(前は、平成18年度に作成)

「防災行政無線」整備〔継続〕【消防費】 P242 5億5,337万円

防災行政無線の戸別受信機を大宮町、網野町、弥栄町及び久美浜町の各世帯に無償配布し、6月を目処に本格運用を目指す。
(平成18~20年度)

< 地域情報化の推進 >

「ブロードバンドネットワーク」整備〔拡充〕【総務費】 P58 6,600万円

都市部や市内地域間での情報格差を解消するため、インターネット接続やCATVなどのサービス提供ができる情報通信基盤を整備するための光ファイバ網伝送路等の実施設計を行う。

(平成18~22年度)

「地域情報交流モデル」構築〔継続〕【総務費】 P59 2,932万円

情報通信技術(ICT)の利活用を通じ、地域経済の活性化を図るモデル事業として地域情報交流サイトの運用と機能拡張を実施する。

総務省委託事業 (平成19年度~)

【効率的な行財政運営の推進】

「市長・市議会議員」選挙〔新規〕【総務費】 P79 9,087万円

平成20年4月27日に執行予定の市長及び市議会議員(定数24人)の選挙経費(平成20年4月20日告示)

「地方公営企業等金融機構」設立出資金〔新規〕【総務費】 P45 580万円

公営企業金融公庫の廃止により、新たに「地方公営企業等金融機構」が設立されることに伴う設立出資金

平成20年10月1日業務開始予定

「税務共同化」推進〔新規〕【総務費】 P75 111万円

秋から予定されている京都府と府内市町村の税務共同化に向けた「税務共同化広域連合設立準備室」への負担金及び共同徴収システムに対応するためのシステム改修費

「行政版知的資産経営報告書」作成〔継続〕【総務費】 P51 54万円

各分野の知的資産(目に見えにくい経営資源の総称)を探り出し、広く効果的に周知を図るため、「知的資産経営報告書」を作成する経費 500冊作成予定 (平成19年度~)

「事務事業外部評価」〔継続〕【総務費】 P52 28万円

評価の客観性及び透明性を高め、より有効な評価制度とするため「京丹後市行政評価委員会」による外部評価を実施する。

(平成19年度~)

- 「市民満足度」調査〔継続〕【総務費】 P52 65万円
 事務事業評価に市民の視点を反映させるため、平成19年度実績の内容を基に市民満足度調査を実施する。(市民3,200人を対象)
 (平成19年度～)
- 「公的資金繰上償還」〔継続〕【公債費】 P294 1億8,581万円
 公債費負担軽減措置として、平成19年度から3年間で高金利の公的資金(財政融資資金・簡保資金・公営企業金融公庫資金)を補償金免除で繰上償還する。(平成19～21年度)
- 「入札監視委員会」〔継続〕【総務費】 P43 27万円
 入札及び契約の過程並びに契約の透明性及び公平性の確保を一層確実なものとするための、第三者による入札監視委員会(5人)を開催する。(平成19年度～)
- 「わかりやすい予算書」発行経費〔継続〕【総務費】 P45 94万円
 平成20年度一般会計予算を中心に市民向けへ予算説明するため6月補正後の内容で発行予定(平成17年度～)
 平成20年夏頃発行予定、全戸配布

【特別会計及び企業会計の主な事業内容】

【国民健康保険事業特別会計】

- ・保険給付費 43億3,241万円
- ・後期高齢者支援金事業（新規） 8億2,586万円
平成20年4月から施行される「後期高齢者医療制度」へ拠出する支援金
- ・特定健康診査等事業（新規） 6,148万円
平成20年4月から生活習慣改善対策として医療保険者に義務付けられた「特定健診・特定保健指導」及び「人間ドック」、「脳ドック」等の実施に係る経費

【後期高齢者医療事業特別会計】＜新設＞

- 「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、平成20年度から後期高齢者医療制度が施行されることに伴い、新規に特別会計を創設
- ・後期高齢者医療広域連合納付金 6億2,618万円
徴収した保険料と保険基盤安定負担金を京都府後期高齢者医療広域連合へ納付

【介護保険事業特別会計】

- ・介護保険料（歳入） 7億3,927万円
税制改正により平成18年度から実施している介護保険料の段階上昇者に対する激変緩和措置を継続実施
対象者：2,359人、激変緩和影響額：1,288万円
- ・地域支援事業費 1億5,231万円
特定高齢者把握事業〔新規〕
特定高齢者（虚弱高齢者）把握事業として、特定健診時に「生活機能評価」を実施
運動機能の低下が認められる特定高齢者を対象とした通所型介護予防事業（教室）の実施
「だっちゃん倶楽部」（市内5ヵ所で実施、週1回開催の3ヵ月間）

【介護サービス事業特別会計】

- ・サービス事業費 5億6,853万円
平成20年度は次の事業を廃止としている。
 - 弥栄訪問介護サービス事業
 - 弥栄訪問入浴介護サービス事業
 - 網野・久美浜居宅介護支援事業所平成19年度から休止状態

【簡易水道事業特別会計】

・ 宇川統合簡易水道整備事業	2 億 3,470 万円
・ 弥栄町統合中央簡易水道整備事業	8,573 万円
・ 佐濃田村水源確保事業	3,400 万円
・ 久美浜町二区水源確保事業	3,300 万円

【集落排水事業特別会計】

・ 佐濃南地区管渠布設事業	2 億 7,380 万円
・ 佐濃南地区処理場建設事業	2,055 万円

【公共下水道事業特別会計】

・ 公共下水道処理場建設事業（峰山、網野）	4 億 2,568 万円
・ 公共下水道ポンプ場建設事業（峰山）	2,600 万円
・ 公共下水道管渠布設事業（峰山、網野）	13 億 7,336 万円
・ 特定環境公共下水道処理場建設事業（橘）	1 億 200 万円
・ 特定環境公共下水道管渠布設事業（大宮、橘、丹後、宇川、久美浜）	6 億 4,611 万円

【浄化槽整備事業特別会計】

・ 市内個別処理区域の浄化槽整備事業	7,860 万円
--------------------	----------

【工業用地造成事業特別会計】

・ 工業用地造成事業（H19 からの継続）	10 億 1,046 万円
（仮称）森本工業団地造成事業	
開発面積 15.2ha、分譲面積 7.5ha、分譲区画数 4 区画	
平成 21 年春の分譲開始予定	

【水道事業会計】

・ 大路浄水場 前処理施設整備工事（峰山）	1 億 500 万円
・ 森本配水池築造工事（大宮）	1 億 5,000 万円
・ 小浜浄水場改良工事（網野）（3 ヶ年事業の 2 年目）	2 億 2,000 万円
・ 荒木野浄水場改良工事（丹後）	3 億 5,000 万円
・ 中央監視設備工事（第 1 次整備）	1 億 400 万円